

## 「新しい発想でいこう！」

校長 星野 光明

今、世の中では、コロナウイルス感染拡大を防ぐため、様々な行動の自粛が行われています。人と人との会話や接触をできる限り減らすための取り組みとして、テイクアウトやテレワーク、オンラインシステムの導入が一気に広まりました。オンラインの会議は、今後、災害への対策会議にも活用できる画期的な方法です。また、マスク不足に対しては、買い求めるばかりでなく、「ないものは作ろう」という発想で、工夫された手作りマスクが作り出されました。苦境を克服すべく新たな取り組みをしたことにより、今後に生かせるようなアイデアが見られ、いろいろな分野で「新しい世界」が見えてきました。

一方、教訓もありました。誤った情報によるトイレトペーパーの買い占めやひっぱくする医療現場や患者への偏見や心ない言動は、厳に慎むべきであり、これからの教育の中で、一人一人が適切な判断力を身に付けていかなくてはなりません。

さて、学校の臨時休業は5月31日まで再延長となりましたが、6月からの再開に向けて動き出します。本校は、5月12日に登校日を設け、今後の学習や生活について説明します。5月19、20、21日には、担任と生徒との教育相談を設けますので、学校再開に向けての不安ややってみたいことなどがあれば聞かせてください。日時については5月12日の登校日にお知らせします。5月25日の週は、学校生活に慣れてもらうため、2日間午前中登校し、教科担任からのガイダンスなどを行っていきます。

学校再開に向けて動き出しますが、依然として予断を許さない状況が続きます。ひたすら自粛と我慢ばかりでなく、どうすればできるか、思いきって別のことに取り組んでいくべきではないか、一緒に考えていきましょう。今年度は、できることが限定される年度になります。そんな時だからこそ、新しい発想で取り組んでいきましょう。このかけがえのない令和2年度が、人間的に成長できる1年となるように「新しい発想でいこう!」。きっと、新しい世界が見えてくるはずです。